

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
1	-	-	表紙	横須賀市地域福祉計画	表紙	横須賀市地域福祉計画 <u>(横須賀市成年後見制度利用促進基本計画及び横須賀市再犯防止推進計画を含む)</u>
2	-	-	目次	第4章 施策の方向性 2 包括的・継続的な支援体制の充実 (4) 権利擁護の取り組みの支援 <b>【成年後見制度利用促進基本計画】</b>	目次	第4章 施策の方向性 2 包括的・継続的な支援体制の充実 (4) 権利擁護の取り組みの支援 <b>【横須賀市成年後見制度利用促進基本計画】</b>
3	2	第1章	1 計画の趣旨 (1)	「ダブルケア」(育児と介護を同時に行う状況)	2	「ダブルケア」( <u>主に介護と育児</u> を同時に行う状況)
4	3	第1章	1 計画の趣旨	コラム【地域の捉え方】 生活に最も身近な町内会・自治会や連合町内会	3	コラム【地域の捉え方】 生活に最も身近な町内会・自治会 (や連合町内会を削除)
5	4	第1章	2 計画の位置付け (1)	≪図表1≫ (仮称)健康推進プランよこすか	4	≪図表1≫ 健康推進プランよこすか (仮称を削除)
6	7	第1章	2 計画の位置付け (5) ③	...現在の日本において、検挙人員に占める再犯者の割合である「再犯者率」が上昇しており、...	7	...現在の日本において、 <u>刑法犯</u> の検挙人員に占める再犯者の割合である「再犯者率」が上昇しており、...
7	7	第1章	2 計画の位置付け (5) ③	再び罪を犯すことを防ぐため、地域社会での理解と協力とともに、関係機関、民間協力者等の連携により、罪を犯した人を孤立させることなく、...	7	再び罪を犯すことを防ぐため、地域社会での理解と協力とともに、関係機関、民間協力者等の連携により、 <u>犯罪をした人等</u> を孤立させることなく、...
8	7	第1章	2 計画の位置付け (6)	11月17日パブリック・コメント手続時点の文章 (全文については、分量が多いため割愛)	7・8	<b>【パブリック・コメント手続を経て修正】</b> (全文については、配付資料参照) 8ページの図は≪図表3≫となり、以降1つつづれるため修正
9	12	第2章	1 現状 (1) ②	≪図表6≫ 横須賀の世帯動向(単独世帯) 2010年 単独世帯 17,375 2015年 65歳以上の高齢者がいる世帯数 78,323 2020年 65歳以上の高齢者がいる世帯数に占める高齢単独世帯数の割合 30.8 出所)「横須賀市の将来予測と対応すべき政策課題の研究(2015年2月)」及び総務省統計局「令和2年度国勢調査 世帯類型」(令和2年10月1日現在)を基に福祉こども部作成	12	≪図表7≫ 2010年 単独世帯 <u>17,374</u> 2015年 65歳以上の高齢者がいる世帯数 <u>78,328</u> 2020年 65歳以上の高齢者がいる世帯数に占める高齢単独世帯数の割合 <u>30.9</u> <u>出所)総務省統計局「令和2年度国勢調査 世帯類型」(令和2年10月1日現在)を基に福祉こども部作成</u>
10	13	第2章	1 現状 (2)	≪図表7≫	13	≪図表8≫ 1月31日 横須賀市社会福祉審議会全体会にて提示予定

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
11	17	第2章	1 現状 (3)	記載なし	18	【パブリック・コメント手続を経て追記】 <u>障害者の虐待に関する相談件数は全体として増加傾向にありますが、実際に虐待と認定された割合は平成30年度(2018年度)に大きく増加したものの、近年では減少傾向にあります。これは、わずかでも虐待の疑いがあるケースについて、情報共有を図るという方針のもと、警察などの関係機関から通報される件数が増えている一方で、虐待認定件数はほぼ横ばいであるため、相対的に認定数の割合が減少しているためです。</u> <<図表14>>「障害者の虐待に関する通報件数と通報数全体における虐待認定数の割合の推移」を追加 出所) 障害者虐待通報対応件数を基に福祉こども部作成
12	27	第2章	2 市民意見等の聴取 (2) ③	<<図表18>> ・■/■(■) ・■人	28	<<図表20>> ・■月■日(■) ・■名
13	33	第2章	2 市民意見等の聴取 (3) ① 図表19	<<図表19>> ■/■(■)	34	<<図表21>> ■月■日(■)
14	34	第2章	2 市民意見等の聴取 (3) ② 1(4)	・特に精神障害者の重度障害者は精神社会福祉士でないと対話が難しかったり、相談に来ない心配がある。	35	・特に精神障害者の重度障害者は <u>精神保健福祉士又は社会福祉士</u> でないと対話が難しかったり、相談に来ない心配がある。
15	34	第2章	2 市民意見等の聴取 (3) ② 2(1)	...80-50(親が80歳、当事者が50歳)の中には行動が難しく相談支援だけでは限界がある。	35	...「 <u>8050問題</u> 」(親が80代、当事者が50代)の中には行動が難しく相談支援だけでは限界がある。
16	34	第2章	2 市民意見等の聴取 (3) ② 2(1)	・精神的ハンデがある方への対応は、民生委員・推進委員の多くは専門的・具体的な知識を持ち合わせないので大きな壁がある。	35	・精神的ハンデがある <u>人</u> への対応は、 <u>民生委員児童委員・社会福祉推進委員</u> の多くは専門的・具体的な知識を持ち合わせないので大きな壁がある。
17	37	第2章	3 課題 2(5)	関係機関、民間協力者等の連携による、犯罪をした人の孤立防止	38	関係機関、民間協力者等の連携による、犯罪をした人等の孤立防止
18	40	第3章	-	<<図表20>> 2 包括的・継続的な支援体制の充実 (5) 防犯・再犯防止に関する取り組みの推進 【横須賀市再犯防止計画】	40	<<図表22>> 2 包括的・継続的な支援体制の充実 (5) 防犯・再犯防止に関する取り組みの推進 【横須賀市再犯防止 <u>推進</u> 計画】
19	41	第4章	-	記載なし	42	本章の読み方 を追加
20	42	第4章	1 地域における支え合いの基盤づくりの促進 (1) 施策の方向性	...、だれもが福祉の一員であるという意識を醸成していきます。	44	...、 <u>誰もが</u> 福祉の一員であるという意識を醸成していきます。

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
21	43	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (1) 現状と課題	これらの結果から、地域における支え合いの基盤づくりや支え合い活動を行う団体への支援が課題となっていると考えられます。	45	これらの結果から、地域における支え合いの基盤づくりや支え合い活動への支援が課題となっていると考えられます。 (を行う団体 を削除)
22	44	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (1) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ・地域のさまざまな社会資源と連携した事業の展開に向け、...	46	◎市社会福祉協議会の取り組み ・さまざまな地域資源と連携した事業の展開に向け...
23	44	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (1) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ・...すべての地域住民が相互にたすけあい活動ができる仕組みづくりを行います。	46	◎市社会福祉協議会の取り組み ・... <u>全ての</u> 地域住民が相互に <u>助け合い</u> 活動ができる仕組みづくりを行います。
24	44	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (1) 取り組み	◎行政の取り組み	47	◎行政の取り組み(追記) ・ <u>地域におけるさまざまな相談に対して、解決に向けた支援ができるように行政センターの機能強化を図ります。</u>
25	45	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (1)	コラム【町内会・自治会とは】 町内会・自治会は、...団体です。さまざまな活動を通じて、... (後略) 【主な活動】	47	コラム【町内会・自治会とは】 町内会・自治会は、...団体です。 <u>最近では、近所付き合いが希薄になっている傾向も見受けられます。町内会・自治会はさまざまな活動を通じて、</u> ... (後略) 【活動の一例】
26	46	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (2) 施策の方向性	また、さまざまな人々と交流する機会や社会活動に参加する(社会参加)などのきっかけがあることは、健康状態の維持向上に大切だということがわかっています。	48	また、さまざまな人々と交流する機会や社会活動に参加する(社会参加)ことは、健康状態の維持向上に大切だということが <u>分かっています。</u> (などのきっかけがある を削除)
27	47	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (2) 取り組み	◎行政の取り組み ・ラジオ体操団体の登録や活動の支援を行います。	49	◎行政の取り組み ・ラジオ体操 <u>活動</u> 団体の登録や活動の支援を行います。
28	51	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (3)	コラム【横須賀市における地域福祉活動拠点の紹介】 ◎生涯学習センター(まなびかん) 生涯学習の場として、市民大学を中心とした講座...	53	コラム【横須賀市における地域福祉活動拠点の紹介】 ◎生涯学習センター(まなびかん) 生涯学習の場として、 <u>「市民大学」</u> を中心とした講座...

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
29	51	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (3)	コラム【横須賀市における地域福祉活動拠点の紹介】 ◎シルバー人材センター ...各種の技能・技術講習会を受けることができます。	53	コラム【横須賀市における地域福祉活動拠点の紹介】 ◎シルバー人材センター ...各種の技能・技術講習を受けることができます。 (会 を削除)
30	54	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (4) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ...すべての地域住民が相互にたすけあい活動ができる仕 組みづくりを行います。	56	◎市社会福祉協議会の取り組み ... <u>全ての</u> 地域住民が相互に <u>助け合い</u> 活動ができる仕組 みづくりを行います。
31	54	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (4) 取り組み	◎行政の取り組み ・市は関係機関と連携して安否確認など適宜支援を行 います。	56	◎行政の取り組み ・関係機関と連携して安否確認など適宜支援を行いま す。 (市は を削除)
32	56	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (5) 現状と課題	...「近所の人」(31.4%)と回答しました。	58	...「近所の人」(31.4%) <u>となっています。</u>
33	57	第4章	1 地域における 支え合いの基 盤づくりの促進 (5) 現状と課題	...参加者は約3万人前後で推移していました。	59	...参加者は3万人前後で推移していました。 (約 を削除)
34	60	第4章	2 包括的・継 続的な支援体 制の充実 (1) 施策の方向性	...生活困窮、虐待、ひきこもり、性的マイノリティ、...	62	...生活困窮、虐待、ひきこもり、性的マイノリティ( <u>L G B T Q +</u> )、...
35	61	第4章	2 包括的・継 続的な支援体 制の充実 (1) 現状と課題	...各年平均98人の自殺者数で経過しています。	63	...各年平均98人の自殺者数で <u>推移していました。</u>
36	61	第4章	2 包括的・継 続的な支援体 制の充実 (1) 現状と課題	平成31年度(2019年度)に横須賀市自殺対策計画 を策定し...	63	平成31年(2019年)に横須賀市自殺対策計画を策 定し... (度 を削除)
37	61	第4章	2 包括的・継 続的な支援体 制の充実 (1) 現状と課題	...計画期間満了にともなう見直しを行い、...	63	...計画期間満了に伴 <u>う</u> 見直しを行い、...

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
38	61	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(1) 取り組み	◎福祉施設・関係機関の取り組み ・地域包括支援センターや障害者サポートセンターは、高齢者、障害者の地域の相談支援機関として各種制度の案内や情報提供を行うほか、福祉関連の各種申請手続きに関する相談に応じます。	63	◎福祉施設・関係機関の取り組み ・地域包括支援センターや障害者 <u>相談</u> サポートセンターは、高齢者、障害者の地域の相談支援機関として各種制度の案内や情報提供を行うほか、福祉関連の各種申請 <u>手続</u> に関する相談に応じます。
39	63	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(1)	コラム【精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築】 ...精神障害(発達障害及び高次脳機能障害を含む)にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場の設置を進めます。	65	コラム【精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築】 ...精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場を <u>設置しています</u> 。 (発達障害及び高次脳機能障害を含む) を削除)
40	63	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(1)	コラム【精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築】 11月17日パブリック・コメント手続時点の文章 (全文については、文量が多いため割愛)	65	コラム【精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築】 小項目4つの内、下3つをコラム「○●自殺対策の取り組み○●」として表題を付け、記載
41	64	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(2) 現状と課題	育児と介護を同時に行う「ダブルケア」や...	66	<u>主に介護と育児</u> を同時に行う「ダブルケア」や...
42	70	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4)	表題 (4) 権利擁護の取り組み支援【成年後見制度利用促進計画】	72	表題 (4) 権利擁護の取り組み支援【 <u>横須賀市</u> 成年後見制度利用促進計画】
43	70	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 施策の方向性	...決定された意思や権利の尊重、財産を守るための環境整備と地域の支援者等への普及啓発を図り、担い手の支援を進めます。	72	...決定された意思や権利の尊重、財産を守るための環境整備と、 <u>保護者</u> や地域の支援者等への普及啓発を図り、担い手の支援を進めます。
44	70	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 施策の方向性	各種相談窓口等との連携を推進し、権利擁護支援チームによる円滑な支援を目指します。	72	【パブリック・コメント手続を経て追記】 各種相談窓口等との連携を推進し、 <u>高齢者や障害者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていることができるよう</u> 権利擁護支援チームによる円滑な支援を目指します。 <u>成年後見制度の法人後見支援事業について、現状を分析し、どうすれば整備できるかの検討を進めます。</u>
45	70	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 現状と課題	また、ご本人の状態によっては、ご自身で意思決定することに不安を感じており、財産管理や契約などの手続をすることができない場合もあります。 そういった権利擁護が必要な方を早期に発見し、...	72	【パブリック・コメント手続を経て追記】 また、ご本人の状態によっては、ご自身で意思決定することに不安を感じており、財産管理や契約などの手続をすることができない場合もあります。 <u>そのほか「8050問題」や「親亡き後」の問題など、親の高齢化や死亡に伴い、将来的に生活が困難になるおそれがあるという潜在的な問題を抱えている場合があります。</u> そういった権利擁護が必要な <u>人</u> を早期に発見し、...

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
46	70	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 現状と課題	困りごとを抱えている人が必要としたときに支援を受けられる体制のさらなる強化が課題となっていると考えられます。	72	【パブリック・コメント手続を経て追記】 困りごとを抱えている人が必要としたときに支援を受けられる体制のさらなる強化が課題となっていると考えられます。 <u>特に障害のある人については、自身の高齢化や障害の重度化、「8050問題」や「親亡き後」への備えなどのため、成年後見制度の利用の必要性が高まっています。また、長期的な成年後見制度による支援を行うために、法人後見の環境整備も重要となっています。</u>
47	71	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 取り組み	◎地域住民の取り組み ・悩みや不安を抱えている人がいたら、本人に断ったうえで福祉施設・関係機関や市社会福祉協議会・行政に連絡します。	73	◎地域住民の取り組み ・悩みや不安を抱えている人がいたら、本人に断つ <u>上で</u> 福祉施設・関係機関や市社会福祉協議会・行政に連絡します。
48	71	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ...権利擁護の担い手として市民後見人を養成します。	73	◎市社会福祉協議会の取り組み ...権利擁護の担い手として市民後見人の <u>養成と活動支援を行います。</u>
49	71	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(4) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ・判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約に基づき、日常の金銭の管理や福祉サービスの利用援助等を行います。また、裁判所から後見人等として選任された市民後見人の養成と活動支援を行います。	73	◎市社会福祉協議会の取り組み ・ <u>物事の判断が困難である人が</u> 地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約に基づき、日常の金銭の管理や福祉サービスの利用援助等を行います。 (後半部分 削除)
50	72	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(5) 現状と課題	本市における刑法犯の認知件数は、平成14年(2002年)の7,214件をピークに令和2年には1,135件まで減少しましたが、令和4年(2022年)は1,479件に増加しています。	74	本市における刑法犯の認知件数は、平成14年(2002年)の7,214件をピークに令和2年(2020年)には1,135件まで減少しましたが、令和4年(2022年)は1,479件に増加しています。
51	72	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(5) 現状と課題	そのような人が再び罪を犯すことを防ぐため、地域社会での理解と協力とともに、関係機関、民間協力者等の連携により、犯罪をした人を孤立させることなく、必要な支援につなげていくことが課題となっていると考えられます。	74	そのような人が再び罪を犯すことを防ぐため、地域社会での理解と協力とともに、関係機関、民間協力者等の連携により、犯罪をした人等を孤立させることなく、必要な支援につなげていくことが課題となっていると考えられます。
52	75	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(5) 取り組み	◎行政の取り組み ・須賀市安全・安心まちづくり推進連絡協議会を設置し、地域団体、防犯関連団体、事業者、警察、県、市等が連携・協働して、防犯活動と防犯意識の高揚に取り組みます。	77	◎行政の取り組み ・須賀市安全・安心まちづくり推進連絡協議会を設置し、地域団体、防犯関連団体、事業者、警察置、県、市等が連携・協働して、防犯活動と防犯意識の高揚に取り組みます。
53	75	第4章	2 包括的・継続的な支援体制の充実(5) 取り組み	◎行政の取り組み ・青少年の非行防止のための繁華街等パトロールを実施し、講座を開催します。	77	◎行政の取り組み ・青少年の非行防止のための繁華街等パトロールを実施し、 <u>非行防止講座</u> を開催します。

NO.	修正前ページ	章番号	項目	修正前の記載(11/17パブリック・コメント手続時)	修正後ページ	修正後の記載(1/31全体会にて配付時に反映)
54	82	第4章	3 多様な担い手の育成・参画の推進(2) 施策の方向性	複合化・複雑化した福祉課題に対応するため、福祉事業所等の合同企業説明会への参加支援などの人材確保及び福祉分野の専門職等に対する研修の充実に取り組みます。	84	【パブリック・コメント手続を経て修正】 複合化・複雑化した福祉課題に対応するため、福祉事業所等の合同企業説明会への参加支援などの人材確保及び福祉分野の専門職等に対する研修の充実に取り組みます。 <u>また、福祉分野に関わる専門職等が安心して働くことができるよう、職場環境の整備に関する支援に取り組みます。</u>
55	82	第4章	3 多様な担い手の育成・参画の推進(2) 現状と課題	一方で、2025年以降は全国的に「高齢者人口の急増」という局面から「生産年齢人口の急減」という局面に移行すると見込まれています。 このため、専門職等の確保・養成に加えて高齢者をはじめとした多様な就労・社会参加の促進やサービスの質の向上、従事者の負担軽減が課題となっていると考えられます。	84	【パブリック・コメント手続を経て修正】 一方で、 <u>令和7年(2025年)</u> 以降は全国的に「高齢者人口の急増」という局面から「生産年齢人口の急減」という局面に移行すると見込まれています。 このため、専門職等の <u>負担軽減や安心して働くことができる職場環境の整備</u> 、高齢者をはじめとした多様な就労・社会参加の促進やサービスの質の向上 <u>につながる研修制度の充実等</u> が課題となっていると考えられます。
56	82	第4章	3 多様な担い手の育成・参画の推進(2) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ・地域の様々な社会資源と連携した事業を展開するため、...	85	◎市社会福祉協議会の取り組み ・ <u>さまざまな地域資源</u> と連携した事業を展開するため、...
57	85	第4章	3 多様な担い手の育成・参画の推進(3) 取り組み	◎市社会福祉協議会の取り組み ・ボランティアセンターへの『ワンコインボランティア』の導入を検討します。	87	◎市社会福祉協議会の取り組み ・ <u>地区ボランティアセンター</u> への『ワンコインボランティア』の導入を検討します。
58	88	第4章	4 心のバリアフリーの促進(1) 現状と課題	市民アンケート調査結果では、問44「あなたは日頃、『心のバリアフリー』を意識していますか。」という問いに対して「意識している」、「やや意識している」の割合の合計が約43%となっており、平成30年度(2018年度)調査と比較して約3ポイント低下しています。	90	市民アンケート調査結果では、問44「あなたは日頃、『心のバリアフリー』を意識していますか。」という問いに対して「意識している」(11.5%)、「やや意識している」(31.1%)の割合の合計が約43%となっており、平成30年度(2018年度)調査と比較して約 <u>4</u> ポイント低下しています。
59	90	第4章	4 心のバリアフリーの促進(2) 現状と課題	また、本市のパートナーシップ宣誓証明制度の宣誓件数は令和5年(2023年)8月現在で44件となっています。	92	また、本市のパートナーシップ宣誓証明制度の宣誓件数は令和5年(2023年) <u>12</u> 月現在で <u>46</u> 件となっています。
60	92	第4章	4 心のバリアフリーの促進(2) 取り組み	◎行政の取り組み ・LGBTQ+の正しい知識の周知・啓発を図るため、...	94	◎行政の取り組み ・ <u>性的マイノリティ(LGBTQ+)</u> の正しい知識の周知・啓発を図るため、...
63	-	全体	文言・表記の統一	方	-	人
62	-	全体	文言・表記の統一	様々	-	さまざま
65	-	全体	文言・表記の統一	市社会福祉協議会各部会会員	-	市社会福祉協議会部会員
66	-	全体	文言・表記の統一	市社協	-	市社会福祉協議会
61	-	全体	文言・表記の統一	すべて	-	全て
64	-	全体	文言・表記の統一	中項目の記号 ●	-	中項目の記号 ○